

平成25年行政事業レビューシート

(国土交通省)

<b>事業名</b>	独立行政法人交通安全環境研究所 施設整備費（審査勘定）		<b>担当部局庁</b>	自動車局		<b>作成責任者</b>	
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成13年度～		<b>担当課室</b>	技術政策課		課長 江角 直樹	
<b>会計区分</b>	自動車安全特別会計 (自動車検査登録勘定)		<b>政策・施策名</b>	5 安全で安心できる交通の確保、治安・生活安全の確保 17 自動車の安全性を高める			
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	独立行政法人通則法第46条 (独立行政法人交通安全環境研究所法)		<b>関係する計画、 通知等</b>	-			
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔 に。3行程度以内)</b>	交通安全環境研究所に自動車等の審査を行わせるための施設等の整備に必要な経費。						
<b>事業概要 (5行程度以内。 別添可)</b>	道路運送車両法第75条の4の規定に基づき、自動車及びその装置の型式指定の際に保安基準に適合するかどうかの審査を行わせるための施設について、老朽化に対する改修や新しい基準に対応するための施設・設備を行っている。						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	230	119	119	119	427
		補正予算	-	-	1,002		
		繰越し等	-	-	▲ 1,002	1,002	
		計	230	119	119	1,121	427
	執行額	216	116	116			
執行率 (%)	93.9%	97.1%	96.9%				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	整備実施件数		成果実績	1	2	3	-
			達成度	%	100%	100%	100%
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	施設整備費執行額		活動実績 (当初見込み)	216 (230)	116 (119)	116 (119)	- ( )
<b>単位当たり コスト</b>	施設整備費執行額 116百万円		算出根拠	施設整備費執行額			
平成25・26年度 予算内訳	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	独立行政法人交通安全環境 研究所施設整備費補助金	119	427	審査施設新設等のため			
計	119	427					

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	・道路運送車両法に基づく自動車等の審査を行うために必要な施設等の整備を行うものであり、優先度は高い		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—	・費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	・独法の事業遂行に必要な施設整備を支援するものであり、施設整備費以外の手段はない。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	24年度においては、「NRTC(特殊自動車排出ガス試験法)導入に伴う試験設備の改造」と「エンジン審査棟の改修」及び「歩行者脚部保護基準の導入に伴う試験設備の改造」の3件の施設整備事業が実施されており、当該事業に係る補助金は、「独立行政法人通則法」、「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」及び「独立行政法人交通安全環境研究所施設整備費補助金交付要綱」等により交付されており、同法令等に基づき、事業計画、事業遂行状況等の報告を受けることにより、使途及び実施状況を十分に把握できる体制を整えており、適正に予算が執行されていることを確認している。					
外部有識者の所見						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	事業の実施に際しては、競争入札の活用を徹底し効率化を図りつつ、自動車の新技術も適切に審査できるような施設に改善すること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
執行等改善	事業の実施に際しては、競争入札の活用を徹底し効率化を図りつつ、自動車の新技術も適切に審査できるような施設に改善する。					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	326	平成23年	0304	平成24年	0312

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省  
116百万円

交通安全環境研究所の施設整備の総合調整を行う。



A. (独)交通安全環境研究所  
116百万円

既存施設・設備の老朽化に対する改修や新しい施設・設備の整備の実施。



【 一般競争入札 】

【 随意契約 】

B. 民間事業者(9社)  
104百万円

・NRTC(特殊自動車排出ガス試験法)導入に伴う試験設備の改造  
・エンジン審査棟の改修  
・歩行者脚部保護基準の導入に伴う試験設備の

C. 民間事業者(13社)  
11百万円

・エンジン審査棟の改修  
・歩行者脚部保護基準の導入に伴う試験設備の改造

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

A.(独)交通安全環境研究所			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	施設改修工事等	116			
計		116	計		
B.(株)ヒューマネティクス・イノベティブ・ソリューションズ・ジャパン			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	施設改修工事等	37			
計		37	計		
C.丸文(株)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	施設改修工事等	5			
計		5	計		
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計			計		

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)交通安全環境研究所	・自動車の安全／環境基準案の策定、国際基準調和活動 ・鉄道等の都市内公共交通機関のシステム評価と実用化推進 ・国の目標達成のための先進的技術開発(インフラ整備や法制・基準策定などを必要とする先進的技術開発)における産学官連携等の中核的役割 等国の目標に直結した業務を行う。	116		
2	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-
4	-	-	-	-	-
5	-	-	-	-	-
6	-	-	-	-	-
7	-	-	-	-	-
8	-	-	-	-	-
9	-	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ヒューマニクス・イノベティブ・ソリューションズ・ジャパン	Flex-PLI保守部品	6	1	99.64%
		歩行者脚部インパクト(Flex-PLI)	32	1	99.40%
2	(株)ナックイメージングテクノロジー	高速度ビデオカメラシステム	12	1	99.38%
		高速度ビデオカメラ用付属品	2	1	88.95%
3	(株)守谷商会	頭部インパクト校正試験機およびE-PLI静的検定試験機	5	2	94.87%
		歩行者保護試験用検定装置	7	2	77.60%
4	(株)小野測器	NRTC導入に伴うエンジンベンチ操作計測システムの改造	11	1	98.22%
5	(株)共和電業	マルチフォームインパクトの改修および高速度カメラ用架台	4	1	99.03%
		インパクト用恒温・恒湿室	4	3	70.71%
		歩行者保護試験機の点検	3	1	99.22%
6	エフ・アイ・ティ・バンフィック(株)	下部脚部インパクト(E-PLI)および上部脚部インパクト	7	2	66.66%
7	荒木電機工業(株)	歩行者保護試験用リフタ	7	1	100.00%
8	上毛産業(株)	防水改修工事	4	2	71.58%
9	トヨタカローラ埼玉(株)	試験用自動車	2	1	96.08%
10	-	-	-	-	-

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	丸文(株)	データロガー等	5	随意契約	
2	(有)三協自動車整備工場	歩行者保護試験用交換部品	1	随意契約	
3	(株)大和建築設計	設計監理業務	1	随意契約	
4	(株)ミクスト	歩行者保護試験施設什器	1	随意契約	
5	(株)ジャパンテクノロジー	ファンクションジェネレーター他	1	随意契約	
6	(株)エス・ティック	TRL打ち出し治具	1	随意契約	
7	(株)ケー・シー・シー商会	メモリーフォーム	0	随意契約	
8	(株)中島建設	Pタイル改修工事	0	随意契約	
9	昭和飛行機工業(株)	FLEX-PLIインバース校正試験用ハニカム	0	随意契約	
10	(株)保土ヶ谷技研	歩行者保護試験用加速度計 校正	0	随意契約	